

議 長 日程第7「認定第7号令和4年度松田町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について」を議題とします。

担当課長の細部説明を求めます。

福 祉 課 長 それでは、令和4年度介護保険事業特別会計の決算について御説明をいたします。

344ページ、実質収支に関する調書を御覧ください。1番、歳入総額11億4,957万7,046円、2番、歳出総額10億6,419万7,144円、3番、歳入歳出差引額8,534万9,902円です。繰越し等ございませんでしたので、実質収支額は同じく8,534万9,902円でございます。

続きまして、歳入について御説明いたします。ページ346、347ページをお願いいたします。款1、保険料、項1、介護保険料です。予算現額2億2,281万5,000円、調定額2億3,121万2,090円、収入済額2億3,019万3,980円、不納欠損額23万8,180円、収入未済額77万9,930円でございます。不納欠損の処分についてでございますが、滞納繰越分の中には欠損として11名分ございます。内容としては、時効が9件、即時消滅ということで、相続者不存在ということで2件ございます。また、現年度分にもですね、不納欠損額がございまして、即時消滅として3件ございます。また、令和4年度末での65歳以上の第1号被保険者数は3,726人ございました。

項1、介護保険料、目1、第1号被保険者保険料のうち、節1、現年度特別徴収保険料は、年金収入が年間18万以上の方、3,410人に対するものです。

節2、現元年度分普通徴収保険料は、年金収入が年間18万未満の方、316人に対するもので、収入未済額として72万7,600円、23人分の未済額がございました。収納率は96.4%です。

節3、滞納繰越分普通徴収保険料としましては、収納未済額として5万2,330円、人数として16名分でございます。徴収率は61.6%です、高額滞納者の収納があったことによるものです。

続きまして、3、款3、国庫支出金でございます。項1、国庫負担金から項2、国庫補助金につきましては、介護給付費等に定められた割合を国の公費負

担として収入しております。

続きまして、348ページ、349ページをお願いいたします。款4、項1ともに支払基金交付金です。こちらは第2号被保険者の保険料として、介護給付費等の27%相当分を収入しております。

最下段御覧ください。款5、県支出金、項1、県負担金、項2、県補助金につきましても、介護給付費等の定められた割合により、県の公費負担分として収入しております。

350ページ、351ページをお願いいたします。中段ですね、款6、繰入金、項1、一般会計繰入金は、町の公費負担分として介護給付費等の定められた割合を割合とし、目1、介護保険給付費繰入金以下同様に、目2から目4につきまして、それぞれの率に基づき、一般会計より繰り入れたものでございます。

続きまして、352ページ、353ページをお願いいたします。上段ですね。款6、繰入金、項2、基金繰入金、目1、介護保険財政調整基金繰入金としまして、介護保険財政調整基金より介護給付費に充てるために繰り入れたものでございます。

続きまして、354ページ、355ページをお願いいたします。上段8、款8、項1、目1、繰越金です。前年度令和3年度からの繰越金は3,143万913円でした。

以上、収入済合計額としまして11億4,954万7,046円となりました。

続きまして、歳出の説明に移ります。356ページ、357ページをお願いいたします。款1、総務費、項1、総務管理費、目1、一般管理費でございます。備考欄を御覧ください。01、職員給与費につきましては、職員2名分の人件費のほか、02、一般管理経費としましては、町村情報システム共同事業組合システム改修費負担金や、03、庁用車管理経費では、庁用車に関する経費を支出したものでございます。

1枚おめくりいただきまして、358、359ページです。項2、徴収費、目1、賦課徴収費では、介護保険料を徴収するための経費を歳出したほか、項3、介護認定審査会費、目1、認定調査等費では、介護認定…要介護認定訪問調査嘱

託員3名分の雇用に関する経費を支出いたしました。

目2、認定審査会負担金では、足柄上地区介護認定審査会負担金として、1市5町の介護認定審査に係る経費として支出しております。昨年審査会のほうでは回数150回を行いまして、松田町では535件の認定がございました。

続きまして、360ページ、361ページをお願いいたします。款2、保険給付費でございます。支出済みとしましては9億6,984万275円です。前年度比較としては1.3%が減となっております。また、令和4年度第8期介護保険事業計画の2年目に当たり、計画値の給付見込額としては5.3%減となっている結果となっております。予算計上額との差異については予備費により対応しております。続きまして…あ、主なものとしましてはですね、介護サービス等の諸費としましては、要介護者の居宅介護から施設サービスなどのサービス給付費と、要支援者を対象とした介護予防費を、介護予防サービスを提供しております。

続きまして、款の…次のページ、364、365ページをお願いいたします。款4、諸支出金、項、償還金及び還付加算金の等のところではですね、介護給付費等の国庫負担金、地域支援事業費の国庫及び支払基金、県費の各負担、各事業費交付金等の3年度の分の精算を行いました。

続きまして、364ページ、365ページをお願いいたします。款5、地域支援事業費でございます。

目1の一般管理費では、01、職員給与費等として職員2名分の人件費を、02、一般管理経費では、地域包括支援センターの賃借料、03、車両管理経費等では、庁用車に関する経費を支出してございます。

1枚またおめくりいただき、366、367ページをお願いいたします。目2、介護予防・生活支援サービス事業費でございます。こちらにつきましては要支援の方を中心に介護予防サービスを提供するための経費でございます。備考欄0101訪問型、0102通所型、0103生活支援サービスなど、高齢者の方々のニーズや身体機能に応じたサービスを提供してまいりました。

目3、一般介護予防事業費でございます。備考欄、0101普及啓発事業では、目的別の運動教室の直営事業を実施してまいりました。0102地域介護予防活動

支援事業では、介護予防サポーター養成講座や運動教室、また、お休み処新松田などの運営を行ってまいりました。

続きまして、368、369ページをお願いいたします。目4、包括的支援事業・任意事業でございます。主なものとしましては、会計年度任用職員として介護予防支援専門員3名分を雇用し、要支援者の方々のサービス調整や訪問などを通じて、重度化予防に取り組んでまいりました。

続きまして、370、371ページをお願いいたします。上段のところの真ん中、05のところです。在宅医療・介護連携推進事業費では、足柄上郡内1市5町で…足柄上地区内1市5町で在宅医療・介護連携支援センターを運営し、06におきましては、生活支援体制整備事業におきましては、生活支援サポーターの養成事業など、生活支援体制に係る人材育成や支援体制づくりに取り組んでおります。07、認知症総合支援事業費では、認知症初期集中支援センターに係る経費や認知症カフェ、認知症サポーター養成講座などに開催する経費を支出してまいりました。

372、373ページをお願いいたします。予備費につきましては、一般管理経費等、3か所のほうに充用しております。

歳出合計としまして、予算現額11億6,662万3,000円に対し、支出済額10億6,419万7,144円、不用額1億2,402万5,856円となりました。

説明は以上でございます。御審議のほどよろしくをお願いいたします。

議 長 担当課長の細部説明が終わりました。これより質疑に入ります。ございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしとのお声ですが、質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。討論に入ります。

(「省略」の声あり)

討論省略とのお声ですが、討論を省略して採決を行って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を省略し、採決を行います。認定第7号令和4年度松田町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定については、原案のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり認定されました。